

東北日報

本紙一月三十一日
郵税五錢二部三錢
廣告料一行五錢
發行所指定三行五錢
印刷費三行五錢
石城郡小野田町
日新報社
電話二七〇七

社説
民政黨石城部會が、我が
黨天下のこととして前線的
にそれ／＼進出をしてゐ
ることは巧妙を極め、且
つ精緻の頂を踏んでゐる
殊に緊縮と、節約の宣傳
に、講演に、ポスターに
と全力を集中してゐる演
口内閣の黨勢擴張網を利
用してゐることも戦術と
露と稱して各町村行脚を

らうし、當分は比佐君以
外の人で勝負のある人物
が見當らないであらう。
野崎縣議も野心がないで
はなからうか、要するに
政治的な真鍮が足りない
であらうし、結局として
は比佐君、こゝさん時は
一人天下で安心してゐら
れるであらう。
それかあらぬか、天蓋披
露と稱して各町村行脚を

内親王御誕生

(宮内省発表) 皇后陛下 には今三十日午前六
時十五分御分媛内親王御誕生あらせらる

しては上出来である。
然るに政友俱樂部の活躍
は少しも目立たないことも
對抗勢力を有する兩派に
執つては甚だ物足らぬ觀
があるではないか。
石城政友が最高幹部會を
開催して時局問題に就い
て、種々協議する所があ
つたことも民政派の飛躍
に對しての決定的な對抗
戦術が議せられたものと
みられてゐる。
來春一月と輿論が決定し
てゐる解散、總選挙も兩
派に執つて大きい謎でも
あり、投げられたサイコ
ロでもある。
石城民政は現代議士比
佐昌平君がおされるであ

整理緊縮の行進曲は 今正に夕ケナハである

鎌田遊客は一晚にタツタ六七人
さすがの老妓も連夜のお茶ひさ
然し郵便局だけは太繁昌

國をあげての整理緊縮とあ
つて何處も同じ切りつめ主
義で生きねばならぬせむ辛
いことゝなつたがサテその
宣傳に因つて實際現れた結
果は何うだらうか
×
一家の經濟は先づ臺所かに入つてから鎌田遊廓の登
らといふのでお勝手元も
大分づましくなりその反も
影は米屋に響いたといふ
のは今まで一升三十錢を
二／＼の上白米に舌鼓みか
らひひいそれでも八幡宮
を打つた家庭も麥飯に代
へ從來の麥飯は麥の割飯
合を多くするといつた形
山町方面の料理屋筋も藝
それかあらぬか麥の單價
は此の三四日四分の値上
げとある町の一米穀商は
語る『緊縮の結果か何う
かは知らぬがこゝろは
麥の需用が多いその代り
白米がグツト減つて來た
から多分麥御飯を食べる
家庭が増えたことを意味
すると思ふ値段も多少上

の結局辭退するもので
はないかとされてゐる。
若し、全局面が一轉して
鈴木縣議が出馬を餘儀な
くされるとしたならば比
佐君に執つては、實に好
敵であらうし、戦場の驅
引においても老巧の名高
い鈴木氏、比佐君も
骨折甲斐があるであらう
既定の事實とされてゐる
解散後の總選挙における
若し、兩雄の決戦ならば
この取組が近來にない凄
惨なる場面を現出するで
あらうとみられてゐる。

破産申請は取消し 株主總會を待つ

今日の公金預金委員會で
今後の方針を決定

破産申請は取消し
株主總會を待つ
今日の公金預金委員會で
今後の方針を決定
警備銀行の町村並に團體公總會を開き協議する運びに
なつた。公金預金委員會は三十日午なつてゐるので、決定
後一時から平町警備訓練所、した最後の手段である破産
に於て開き、九月末日の申請をなす必要を認め、
逸破産の申請を見合はす事
消し十七日の株主總會の結
果を見て更に協議するこ
と並に預金の
拂戻しに際して銀行
業案が成り來る十七日株主
當時者の希望もあり之れに

客は三日に一人位の割で
商賣にならず全く閉店す
るのが出さうだと
郵便局の貯金係の説
貯金の受拂ひの多いのは
月末でこれから忙しくな
るが、今までの成績では預
入は九月は約一割五部
位の増額を見込んでゐる
が或ひはそれ以上になか
も知れぬまた拂出しの方
は毎月二十五六日頃から
ボツ／＼多くなるのが今
月は少いやうであるから
これ又増加を示すことで
あらう何れこの機會に貯
金を奨励する

明日は 秋晴れ?

小名濱測候所談

明日は
秋晴れ?
小名濱測候所談
今朝伊豆半島と八丈島附近
にあつた台風が北東に進路
をとり進んで來た爲め石城
地方は午前中其の影響を受
けて荒れ雨量も五斗に及ん
だが右に就て小名濱測候所
は語る
最近連續的に小さく、低氣
壓が通過するので天候は
定まらず閉口するが今日
はこれ位の荒れで済み明
日は秋晴れの見込みであ
る

鑛山病災害防止の 大講習會を開く

鑛山協會仙臺委員長主催で
來月湯本町小學校に

鑛山協會仙臺地方常務委員
會では常務各炭礦現場係員
のため十月の第一、第二、第
二日曜日湯本小學校におい
て鑛山における病災害防止
に関する講習會を開催する
が講師は仙臺鑛山監督局嘱
託東北帝大教授近藤醫學博
士、仙臺鑛山監督局塚谷技
師その他である
アベコベに
捕はる
目白七羽を捕へて
石城郡内郷村宮須田榮三郎
果樹組合では三日同村投票
(六〇)は二十八日同村宮澤
山林に於て山ガラ六羽目白
七羽を捕獲した事發覺され
た桃品評會の褒賞授與式を
二十九日平署に檢舉された
も行ふと

外科

外科一般
泌尿器科

×光線科

醫學七 海津俊一
院長 新妻由五郎
平町田町

赤心堂病院

電話七五番

入院隨應

蒲ほこ製造
折づめ類仕出し

御惣菜用

さつま揚げ
吉原揚げ
平町一丁目

藤寅

電話一四一番

高久病院

電話五一三番

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
醫學士 高久忠
新瀉醫學士 赤羽清
藥劑士 佐竹菊雄

平看護婦會

會長 清野キヨ
平字南町 電話三〇七番
看護婦派出の需めに應ず

冬の學生服

各學校制定ボタンハ十五錢高
中學外套も十月中旬より賣出します
平二丁目

あかや洋服店

電話二〇五番

是非コレな 出ない な黒い 小學生 用生學 中	七八九 九士五 五	一號 二號 三號 四號 五號
冬服 自地生 信縫裁 持共す て申分	八歳 九歳 十歳 十一歳 十二歳	六號 七號 八號 九號 十號
冬服 自地生 信縫裁 持共す て申分	一圓 二圓 三圓 四圓 五圓	十一號 十二號 十三號 十四號 十五號
冬服 自地生 信縫裁 持共す て申分	六圓 七圓 八圓 九圓 十圓	十六號 十七號 十八號 十九號 二十號

絶体!!!

ハゲヌ コワレヌ
專賣特許
萬年食器

和久井屋漆器店

電話四〇五番

おなじみの

昭和タクシーで
セダン型の新車を
購入しました

ご利用御利用下さい

電話はお好きな三四三番

平驛前

●緊縮と輸入防濁
純國産品で正確堅牢なるセイコー腕時計を皆様へ切にお薦め致します
◎宣傳の爲め抽籤特賣
一等 復興債券(額面百圓) 六十本
二等 蓄音器(市價七十五圓) 二百本
三等 置時計(市價卅圓) 三百本
四等 目覺時計(市價廿圓) 五百本
五等 机上時計(市價十圓) 一千本
●期日十一月三十日まで空籤なし
●特約店 大谷時計病院
電話十九番

不藤居商店

平町三丁目 電話五四三番

内外果實問屋

セビロ
オーバ
トニヒ
中學通學服特賣

冬服衞心

正札堂洋服店

切斷の苦しみなく……
ゆびはれ、やけど、淋病
梅毒、きりきり、乳はれ
くさ、りうまちす
其他化膿するもの一切
靈藥ムテキ

阿康藥店

スグキク 風、頭痛
効力本位 神經痛
丹波博士創製 たんばあめ
セキトメ

安全第一
諸債券公債類ノ御用ハ是非迅速簡
易ヲモツトトスル弊店ヲ精々御利
用下さい

營業 勸業債券 兩替
課目 復興債券 金融
質物一般取扱
平町大工町 多田井質店

イストテーブルの御用命は
本箱とツクエ
丸はん家具店
營業所 平町三丁目 電話五三九番
製造所 平町新田前 電話七二三番

洋食イムキ食堂

◆現代醫藥界の驚異
飲まずに治るコリス透療法
肺、ロクマク、腹膜炎、リウマチス、神經痛治療藥
外用 コリサ
●論より證據百聞一見に不如
醫學博士 内野先生實驗 醫師 吉松先生發見
定價 金四拾五錢、金九拾錢 送料(内地十二錢
特大瓶家用) 二圓七十錢 海外四十五錢
平町一丁目

大平屋藥舖

回實感希望者は郵券廿錢封入左記本舖へ申込られ
試用藥と浸透療法の小冊子を郵送す
大阪市此花區吉野町一丁目 吉松醫院製劑部